

	診察時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	9:00~12:00	井上英夫 ※福田恒夫	小島 浩	井上英夫 ※福田恒夫		小島 浩	井上英夫
	14:00~17:00	小島 浩	小島 浩	小島 浩		井上英夫	小島 浩
外科	9:00~12:00	魚住尚史	小野 大輔	美馬 弘		魚住尚史	魚住尚史
	14:00~17:00	森川健彦	森川健彦	森川健彦		森川健彦	魚住尚史
整形	9:00~12:00	田辺 誠	美馬 弘	田辺 誠	★魚住尚史 ★美馬 弘	美馬 弘	田辺 誠 ★美馬 弘 (スポーツ専門外来)
	14:00~17:00	森川健彦	森川健彦	森川健彦		森川健彦	森川健彦
総合診	17:00~19:00	小島 浩	美馬 弘	森川健彦		森川健彦	

※糖尿病専門外来 ★隔週交代制

※手術等により診察時間が変更になることがあります。

診療科目

- 内科
- 外科
- 整形外科
- リハビリテーション科
- リウマチ科
- 放射線科

診療時間

- 午前9時~午後12時
 - 午後2時~午後7時(土曜日午後5時まで)
- 〈休診日・日曜日・祝祭日・年末年始・木曜午後〉

交通のご案内



昨年の4月より後期高齢者医療制度の導入や10月からは政府管掌健康保険の廃止に伴い協会健保の発足など保険の内容が大きく変化し複雑化しています。患者様よりのご質問や疑問に的確にお答えできるよう、一層の努力をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

(事務局 宮崎)

医療法人社団 松本会 松本病院

〒675-0039

兵庫県加古川市加古川町粟津 232-1

TEL:079-424-0333(代表) Fax:079-424-6291

編集・発行 松本病院 広報委員会

編集責任者 田辺 誠

こみゅにてい



平成21年冬

松本病院たより

第10号発行

初春の候、皆様におかれましては新しい年を迎えますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年中はひとかたならぬご高配いただき深く感謝しております。

ごあいさつ

この松本病院たよりの題となっている、「こみゅにてい」という言葉にはいろいろな意味があります。その一つが共同体、連携です。テレビの番組で「ご近所の底力」というのがありますが、まさしくそれです。

医療の目からご近所を見ると、病院・診療所・ヘルパーステーション・デイサービスから老人会・町内会など生活を支える資源は山のようにあります。

それぞれの人たちが熱心に世のため、人のために尽くしていることがわかります。

しかし、連携がうまくできてないように見えます。せっかくの力がバラバラに働いていて有効に動いていないように思います。人という文字が示すよう、

「助け合い、支え合っていきたく。そのための工夫を少しずつ進めてゆく礎となる。」

そんな1年でありたいと思っています。



院長 田辺 誠

松本病院基本理念

～よりよき医療を～

松本病院基本方針

- 1、私たちは、地域医療に貢献することをモットーとして、よりよき医療をご提供する事を目標とします。
- 2、私たちは、医療を受ける人たちの人格を尊重し、やさしい心で接するように努めます。
- 3、私たちは、医療を受ける人たちに医療内容についてよく説明し、信頼を得るように努めます。

リハビリテーション

整形外科
リハビリテーション科長
森川 健彦



当院は外科、内科、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、放射線科を標榜しており、私はその中でリハビリテーション科長として全科のリハビリテーションを担当させていただいております。当院のリハビリテーションは開院以来力を入れて行われており、病院の基本理念「より良き医療」に基づき、入院当初から各科の診療と平行して専門のスタッフが中心となって患者様にあわせたリハビリテーションを検討し、病院の基本方針としての「地域医療への貢献」を行うべく日々奉仕いたしております。平成9年9月のさくら訪問看護ステーション開設に始まり、平成10年には在宅介護支援センターさくらの開設が行われ、平成14年4月にはさくらデイサービスセンター開設、平成17年7月には念願の回復期リハビリテーション病棟を開設、平成18年4月地域連携室開設、平成19年デイケア室を開設し、地域医療および介護の中核として機能しております。疾病や外傷の急性期治療に始まり、病院内における早期リハビリテーションを実施し、患者様の早期社会復帰をめざし、さらに社会復帰後も通院による外来リハビリテーション、介護保険を使ったデイケア室での通所リハビリテーションや訪問看護を行うなど、病院内外で一貫した理学療法を行うことにより、質の高い医療および介護サービスを安心して受けることができます。お困りのときは地域連携室もしくは在宅介護支援センターまでご相談ください。

安心できる確かな診療と

あたたかな心のふれあう地域医療をめざして

現在の診療内容や病院での取り組みなどについて、少しでも迅速にお答えし、患者様や地域で診療されておられる医師の方々にお答えできるように、ホームページを開設いたしました。みだしのような地域医療をめざして、今後も取り組んでいきたいと考えております。よろしければ、一度ホームページをご覧くださいませ。

松本病院:ホームページ

<http://www.matsumoto-hosp.or.jp>



臨床実習生への取り組み



松本病院では以前より、薬剤師・リハビリ・栄養士・事務職員などの臨床実習を積極的に受け入れを行い職員も共に学ぶという姿勢をもって実習のお手伝いをさせて頂いております。また、今年度より兵庫大学 健康科学部看護学科の学生の受け入れや京都大学医部学生の臨床実習・医学自由研究の自習の場として協力させて頂きました。

京都大学医学生におきましては「病院内外の連携」「病院の中での在宅医療」を研究テーマに実習をおこないました。この際、市役所・消防署・地域クリニックの方々・介護施設関係の方々にもご協力していただきました。お忙しい中時間を裂いていただきまして本当有難うございました。学生も「医者としての視点からだけでなく、社会とのかかわりや外での生活を意識して患者と接することができた」「いろいろなことを考える種を与えてもらった」と大変満足しておりました。また「地域医療を学ぶうえで加古川というところはとてもいい環境だった」と関係者のかたに感謝しておりました。

私たち職員も若い方から「元気な心」をもらうとともにこれからの医学を担う人材の力になれたこととても嬉しく感じております。

病院では、これからも学生の学ぶ場としての提供を継続していきたいと考えております。患者様はじめ地域の皆様も今後ともあたたかい視線でご協力いただきますようお願い申し上げます。



七草がゆ

1月7日に「春の七草」と呼ばれる7種類の野草を炊き込んだおかゆを食べると、その1年、病気になるまいといわれております。

旧暦の新年は現在の2月ごろで、野山に新芽が出る季節。七草がゆは、その強い生命力を体にとり込む意味がありました。実際、春の七草は滋養に富むものばかりで、正月のごちそうで疲れた胃を休め、青菜の少ない冬に栄養補給をする効用があります。

<春の七草>

せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ